

個別論点②多様な居住ニーズの実現と豊かなコミュニティの形成 に関する主な論点

- (1) 居住ニーズに応じた円滑な住み替えを実現し、住宅ストックと居住ニーズのミスマッチを解消するために、どのような取組が必要か？
- (2) 都心・街なか居住、田舎暮らし・二地域居住・移住など、住む場所に関するニーズや三世帯同居・近居など住まい方に関するニーズを実現するために、どのような取組が必要か？
- (3) 子育て世帯や高齢者世帯などの多様な居住ニーズに対応する賃貸住宅の普及を進めるために、どのような取組が必要か？
- (4) 住生活関連サービス産業を形成し、住生活関連サービスを充実するために、どのような取組が必要か？
- (5) 自然災害等からの安全が確保され、安心して暮らせる居住環境を形成するために、どのような取組が必要か？
 - ・密集市街地の改善整備
 - ・防災上安全な地域への居住の誘導 等
- (6) 人口減少下においても、まちや地域の機能が維持され利便性の高い居住環境を形成するために、どのような取組が必要か？
- (7) まちや地域の記憶・歴史が継承され、良好な景観が形成された豊かで快適な居住環境を形成するために、どのような取組が必要か？
- (8) 住宅と保育・教育・福祉・介護・医療等の公的サービスが連携し、多世代が交流する持続可能な居住環境を形成するために、どのような取組が必要か？
- (9) 良好な居住環境を支える豊かなコミュニティを形成するために、どのような取組が必要か？